

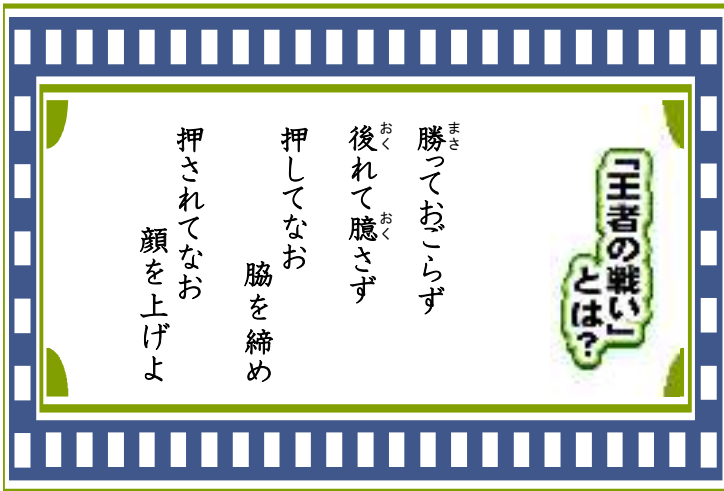
二中の木

学校報
第4号
H29/06/15



能代市立
能代第二中学校
TEL52-5138

夏季総体へ向けて 「時到来、王者の戦い！」



「王者の戦い」とは？

勝つておこらず

後れて臆さず

押してなお

脇を締め

押されてなお

顔を上げよ

自分を大きく見せようとすれば、緊張もする。中途半端に勝ちにこだわ

ば、焦りを生む。勝負ですから、良い場面も悪い場面も必ず誰にでも訪れます。相手を負かしてしまいそうな勢いの時であっても、気を抜かず油断せず、勝負に集中し心熱くプレーしてください。逆に、劣勢のピンチであったとしても必ず付けいる機会がやってきます。逆境の時こそ、しっかり相手のプレーに弱点を探すことが大切です。冷静さと折れない心こそ、優勢に転じる鍵となります。劣勢の時こそ顔を上げ、目をしっかりと開けて相手を見てください。王者の戦いとは、実は「カリハリ」や「冷静と情熱」と言った二中生が常に求めてきた、心のあり方と関係が深いものだったのです。二中生が最も得意とする戦い方が、王者の戦



い」なのです。

各部に贈る

陸上競技部へ

より遠くへ、より速く、より高くへの思いの強さが試されています。苦しさを克服する自分との戦いに勝利！

水泳部へ

素早く確かな一かき、「蹴りの積み重ねの先で栄光が待っています。最高の泳ぎを期待しています。

男子バスケット部へ

仲間がいます。つらい時を共有してきた仲間です。彼らを信じずに誰を信じますか。声掛けあってベストプレー。

女子バスケット部へ

試合前の校歌は、あなたたちの誇りであり絆の証です。練習してきたことを確実に出し切るようにと祈ります。

野球部へ

自分を成長させてくれた悔しさ、苦しさを喜びに変えるときが来たのです。今打たずにいつ打つ？



体操部へ

美しさと強さを競う競技が、あなたに教えてくれたものは何ですか。答えを見せてください。

バレー部へ

ボールをつなぐことは、心をつなぐことと同じ。心をつなぎ切ったチームこそが勝利を手にするのです。

男子テニス部へ

チームメイトの支えは、勝利と部活動でしか築けない友情をもたらしませ。大きな声で栄光を引き寄せて。

女子テニス部へ

いつ行っても元気なあいさつで迎えてくれました。大会を通じて、今度は何を表現し発信しますか。

男子卓球部へ

ここ一番の勝負所で、あなたが自信を持って繰り出す技は何ですか。思い切りの良さが勝利を呼び込む。

女子卓球部へ

接戦で勝利するためには、何が必要だとこれまでの練習でつかみましたか。つかんだものを信じてプレー。

ソフトボール部へ

多くの試合を経験し、多くのアドバイスをいただき、多くの支えをいただきました。さあ、応えよう！

柔道部へ

少ない人数ですが、「生懸命稽古してきたことに間違いありません。その一瞬に光り輝く技が見たい。

剣道部へ

男女の別なく、常に励まし合いながら稽古を重ねてきました。気力と技が美しく躍動する



光景が見たい。

技の追求だけではいけない。応援されてこそその部活動です。この大会に残すメッセージは？

三年生には、特別の意味を持つ大会です。選んだ部活動に、競技や種目に誠実でありますように。【終】

